

1 経済を さらに 強くする

地域で生まれた利益を、中小企業をはじめとした地元へ還元。観光、農林水産業、ものづくり、先端産業で沖縄の稼ぐ力と県民所得を伸ばします。

- ◆ 地産地消・地元企業優先発注の推進
- ◆ 中小企業支援と賃金向上の仕組みづくり
- ◆ 観光・農水産業・先端産業の高付加価値化

2 子ども・若者 暮らしを支える

子育て、教育、医療、福祉、介護を充実させ、誰ひとり取り残さない沖縄へ。若者が安心して学び、働き、挑戦できる環境を整えます。

- ◆ 高校生までの医療費・学校給食費の無償化
- ◆ 保育士確保、待機児童ゼロ、病児保育支援
- ◆ 奨学金・学習支援・若者住宅支援の拡充
- ◆ 少人数学級のさらなる拡大・中学3年まで実現、高校の少人数学級推進

3 交通と まちづくりを 変える

鉄軌道、モノレール、LRT・BRTなど新たな公共交通を整備。県庁内に総合的な部局を立上げ、交通とまちづくり、基地跡地利用を一体で進めます。

- ◆ 南北縦貫鉄軌道・地下交通の導入検討
- ◆ モノレール延伸、LRT・BRT導入推進
- ◆ 基地跡地を活かした新たな雇用創出



玉城デニー知事が 県民とともに めざす 沖縄の未来



詳しくはこちら ▶

限りない沖縄の可能性を、県民一人ひとりの希望へ

4 島々を 元気に

医療・教育・住宅・交通を整備し、島に住み続けられる環境へ。離島の個性を活かし、観光・産業・デジタル化を進めます。

- ◆ 遠隔医療、巡回診療、渡航費助成の拡充
- ◆ 離島住宅、オンライン教育、教職員・医師・看護師等の住宅建設
- ◆ 運賃・物流コスト低減、再エネ・DX推進

5 沖縄の宝を 未来へ

沖縄の自然、文化を守り、次世代へ継承。世界に誇る沖縄の魅力を、新たな産業と地域活性化につなげます。

- ◆ 環境レンジャー制度と自然環境の保全・再生
- ◆ しまくとぅば、空手、伝統文化の継承
- ◆ スポーツ施設整備、キャンプ・大会誘致

6 エネルギー 革命へ

島しょ県の特性を活かし、沖縄らしいエネルギー社会を構築。再生可能エネルギーと新技術を産業振興にもつなげます。

- ◆ 次世代太陽電池の研究・社会実装支援
- ◆ 海洋温度差・潮流・波力発電の研究開発
- ◆ 水素・再エネ・蓄電池の導入促進

7 平和を 世界へ

「命どう宝」の心を受け継ぎ、平和と暮らしを守る沖縄へ。不戦を誓い、反戦を訴え、非戦の道を探求します。

- ◆ PFAS汚染対策と命の水を守る取り組み
- ◆ 普天間飛行場の早期閉鎖・撤去、辺野古新基地建設断念を求める
- ◆ 沖縄戦の継承と国際平和発信拠点の整備

玉城デニー プロフィール

昭和34年(1959年)10月13日、旧与那城村(現うるま市)出身、与那城小学校、与勝第二中学校、県立前原高等学校、上智社会福祉専門学校卒業、福祉業職・内装業、ラジオパーソナリティ・タレント活動・司会業等ののち2002年 沖縄市議会議員(1期)、2009年 衆議院議員(4期)、2018年 沖縄県知事(現在2期目)
趣味:映画鑑賞、バンド、読書、空手、時々釣り
好きな食べ物:野菜系チャンプルー、カレーライス、沖縄そば



QRコードを読み取って
ご登録ください♪

Facebook
アカウント

@tamakidenny



玉城デニー
X

@tamakidenny



玉城デニー
公式HPはこちら



後援会公式
Instagram

@tamakidenny
_smile_days



LINE
友達登録は
こちらから



たまき
玉城

デ

ニ

ー

知事

新時代沖縄
NEW ERA OKINAWA

なおひたむきに
希望の先へ。



県民のみなさまへ 3つの約束

未来の沖縄へ。子どもたちへ。
私は、この約束を守り抜きます。
沖縄の未来は、誰かが与えてくれるものではありません。
県民一人ひとりの願いを力に変え、ともに築いていくものです。
私はこれまで、どんな困難な局面でも、県民の声を信じ、対話を信じ、沖縄の誇りを守り続けてきました。
これからも、その初心は変わりません。
「命を守る。」「暮らしを支える。」「未来をひらく。」
この3つを、県民の皆さまにお約束します。

沖縄県知事 玉城デニー

県民のくらしを支えた
玉城デニー知事8年間の



詳しくはこちら▶

実績

デニー県政で発展する沖縄経済

沖縄県の予算

2026年予算

過去最高 **9,468億円**

県議会35年ぶりに全会派が賛成。

県税収入 決算ベース

2024年

過去最高 **1,997億円**

振興予算を減らされても、自民党県政の約1.8倍に!

観光客数

2025年度

過去最高 **1,094万人**

観光収入

過去最高 **1兆円突破**

いよいよ宿泊税スタート(2027年2月)

好調な流れを止めない!

原油価格高騰
物価高支援 約 **504億円**

- ✓ 1万円クーポン
- ✓ ガス代支援
- ✓ 畜産飼料費支援等

支援

県内空港旅客数
ゆいレール乗客数

過去最高

那覇空港、離島空港ともに過去最高。
ゆいレール3両編成の導入も進み、
乗客数は過去最高を更新しました。

誰ひとり取り残さない



給食費無償化を拡大

小学生

無料

国・市町村と連携して



中学生

半額支援

2026年6月時点で中学校給食費の無償化が27市町村に。
県は中学生給食費の2分の1相当額を補助しています。

バス・モノレール通学費



住民税非課税世帯

中高生無料



こども医療費の

窓口払いなし 中学3年まで

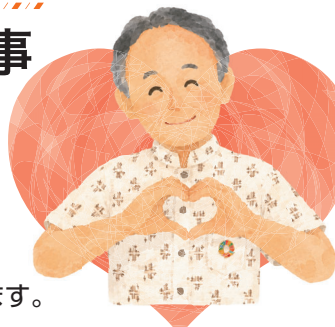
無料

子育て世帯の医療費負担を軽くするため、こども医療費助成を中学校卒業まで拡大。県内全市町村で実施しています。

こどもの居場所と食事

支援拡充

こどもたちの居場所づくりを進め、
食事支援も拡大。
利用者数、食事配布数ともに増えています。



子ども貧困対策推進基金

30億円 → 60億円へ

増額

安心してくらせる
沖縄へ

さらに20億円増額し、子ども・若者施策推進へ。

中小企業・小規模事業者をしっかりと支援

2024年度

新規融資 **328億円**

2024年度

経営相談 **6万件**

2024年度には県単融資事業により約328億円の新規融資を実行。
さらに経営相談にも約6万件対応し、地域経済と雇用を支えています。

ゆがふ製糖 工場建て替え

県の負担比率を引き上げ、本島の全26市町村から負担合意。JAおきなわと調整し「県さとうきび農業協同組合」を設立しました。

産学官金の連携による 新産業の創出

2024年

- ✓ 大学ベンチャー企業数 **57社**
- ✓ バイオ関連企業の集積 **106社**

離島住民の航空・船舶

運賃軽減



13路線 24路線 支援

航空運賃は約4割、船賃は約3～7割の低減につなげています。

離島の水道料金

低減へ



本島周辺離島8村のうち7村で
水道水の供給を開始。
一部離島では水道料金の低減にも
つながっています。

島々のくらしを支える

女性活躍・多様性を推進

パートナーシップ
ファミリーシップ

制度開始

同性カップルや事実婚など、多様な家族の形を支援。
男性育休取得率も全国平均を上回る水準へ。

犬猫殺処分

過去最少

(2025年)

譲渡推進棟「ハピアニおきなわ」の
運用開始など、命をつなぐ取組を
推進していきます。

夢の実現 応援

部活動派遣費支援

基金
4億円

大幅拡充

最大1.5万円 最大4.5万円 支援

離島 → 本島 → 県外

戦後81年、平和を未来へ

戦後80年の節目に、平和教育・記憶の継承・地域外交を推進。
平和主義、基本的人権、地方自治を沖縄から実践しています。



県民のくらしを守り、平和で豊かな沖縄へ。